

ぜん ぎょう じ  
善巧寺報

7 月号

月刊 ● 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号  
TEL 048(734)7660  
榎本明覚



● 蓮 (蜂巢) ●

果実の入った中央部分に沢山の穴が開いていて、蜂の巣に似ているところから、古くは蜂巢と呼ばれ、これが省略されて蓮となったと言われています。

仏説阿弥陀経に蓮の花について「青色青光・黄色黄光・赤色赤光・白色白光」とあります。青い花には青い光、黄色い花には黄色い光、赤い花には赤い光、白い花には白い光。花の色や光は、私たち人間を表していると言えます。違いがあるものの一人一人の命が尊くかけがえのない命であり、すべての命も同じく尊いことを伝えて下さる経文です。詩人・金子みすゞさんの「みんなちがってみんないい」はこれに通ずるものがあるのではないのでしょうか。

季節の花

～ 蓮 (蜂巢) ～

# 定例法座

毎  
月  
十  
一  
日

◎七月十一日(土)午後二時

～三時

於 善巧寺 法輪会館

## 「想定外のない世界」

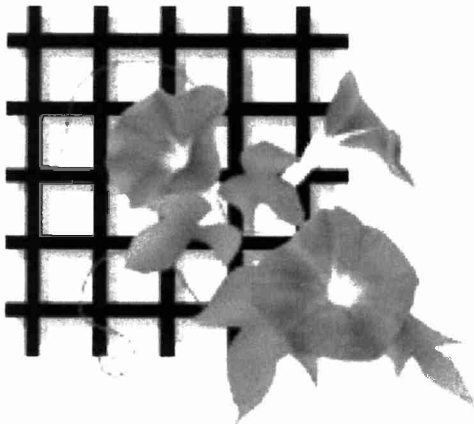
お釈迦さまは、この世界(私たちの造り出す世界)を「諸行無常」と仰いました。常なるものは何もなく全ては変化していくという意味です。私を取り巻く環境も、身体の調子も、変わる事はないと思っている「私」という主体「心」さえも変化続け、決して止まる事がありません。この至極当然なみ教えを受け取らせて頂くと「変わって当然」という結論に立ち返り落ち着く事が出来るでしょう。

新型コロナウイルス感染症の影響

で、どうしてこんな世界になってしまったのか、早く元の生活に戻りたいと悶々とする時もあるかもしれませんが、世界は変わって当然なのです。変わってほしくないけれども変わっていく、それが私たちの世界であるのです。私たちの作り上げた人間社会も万全確実なものではありません。十年前の当たり前は現在では通用しませんよね。そうしたことも想定しておくといざと言う時にオロオロとうろたえずに済む事でしょう。「宗教は吊り皮のようなものである。私には様々な困難が否応なしにぶつかってくるが、その時に心を平常に保つ命綱が宗教でありますから、しっかりとした宗教を持ちましょう。」と仰った先生がいました。オロオロした時、全ては諸行無

常と想定内のお釈迦様のお心を思い出させて頂きましょう。そして、肝心なのはそのようなすぐにオロオロしてしまう愚かな私を、決して捨てず安楽世界に連れ帰るとお誓い下さった阿弥陀如来のお心を味わわせて頂きましょう。

※今回も法輪会館で換気消毒に気をつけて行います。熱中症に気をつけて水分補給をしながら、室内ではマスク着用をお願いいたします。



# みほとけ会月例会

◎みほとけ会月例会は、新型コロナウイルス感染予防のため当分の間、休止いたしております。

なお、インターネット ZOOM を用いたミーティングを行っております。是非ご参加下さい。詳しくは「Facebook」みほとけ会ホームページ」をご覧ください。

Facebook アドレス

https://

www.facebook.com/jodowasan/



## ◆◆春日部だより◆◆

◎東京神奈川はお盆のお参りが始まります。例年通りご希望の方にはお手紙を同封してありますので、日時等のご確認をお願いいたします。マスク着用でのお参りとなりますが、感染状況等でご心配があまりで参詣をキャンセルしたいという方はご遠慮なく善巧寺までご連絡下さい。



◎マスク着用でのお勤めはさすがに息がし辛いですね。これからのシーズンを考えるとちょっとめまいが…。と

いうわけで、接触冷感マスクなるものを購入いたしました。触れるとヒンヤリ感じるというマスクだそうですが、効果はいかほどのものなのでしょう。か、実地試験です。

◎七月四日(土)午後七時三〇分、Zエス総合で「タモリ×山中伸弥『人体くのウイルス』」が放映されます。私たちの体の中で起きている事が〇〇を用いてわかりやすく解説されるそう、新型コロナウイルスで色々見聞を重ねてきた住職としては、これは見逃がせません。ウイルスや人類というものを客観的に見て見るのも不安に縛られない一つのやり方ではないかと思えます。お時間ある方は是非ご覧ください。

